

第3問 (30点)

次の【資料1】および【資料2】にもとづいて、答案用紙におけるX3年4月30日の合計試算表を作成しなさい。なお、銀行とは借越限度額¥300,000の当座借越契約を結んでいる。また、消費税の会計処理は税抜方式によること。

【資料1】 前期末の貸借対照表

貸 借 対 照 表			
株式会社神戸商事			
X3年3月31日			
(単位：円)			
資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金	165,000	買 掛 金	360,000
普 通 預 金	430,000	電 子 記 録 債 務	530,000
定 期 預 金	500,000	借 入 金	980,000
売 掛 金	610,000	役 員 借 入 金	500,000
ク レ ジ ッ ト 売 掛 金	380,000	未 払 法 人 税 等	312,000
電 子 記 録 債 権	420,000	未 払 消 費 税	238,000
前 払 金	120,000	預 り 金	55,000
貸 倒 引 当 金	△36,000	資 本 金	1,000,000
未 収 収 益	5,000	繰 越 利 益 剰 余 金	315,000
前 払 費 用	56,000		
備 品	5,200,000		
減 価 償 却 累 計 額	△3,560,000		
	4,290,000		4,290,000

注1：未収収益は定期預金の利息、前払費用は家賃に係るものである。

注2：借入金のうち¥60,000は当座借越である。

【資料2】 X3年4月中の取引

- 1日 未収収益、前払費用、および借入金勘定に含まれる当座借越額について、期首再振替を行う。
- 2日 商品¥600,000(本体価格)を仕入れ、代金は消費税(10%)を含めて掛けとした。併せて、仕入先負担の引取運賃¥8,000を小切手を振り出して支払った(立替金勘定を用いて処理すること)。
- 3日 買掛金¥240,000について、債権者より電子債権記録機関の記録原簿への発生記録請求が行われ、当社はこれを承諾した。
- 4日 売掛金¥320,000について、債務者からの発生記録請求により、電子債権記録機関の記録原簿に発生記録が行われた。
- 5日 前月末に計上していたクレジット売掛金¥380,000が普通預金口座に振り込まれた。クレジットカード会社に対する手数料は売上計上時に費用計上している。
- 8日 商品¥1,210,000(本体価格)を売り上げ、代金は消費税(10%)を含めて掛けとした。併せて、得意先負担の発送費用¥20,000を現金で支払った(立替金勘定を用いて処理すること)。
- 9日 前月の給料支給時に天引きしていた所得税の源泉徴収額¥25,000と従業員負担の社会保険料¥30,000に加え、事業主負担の社会保険料¥30,000も併せて普通預金口座から振り込んで支払った。
- 10日 電子記録債権¥360,000の決済期日になり、得意先の普通預金口座と当社の普通預金口座の間で決済が行われた。
- 11日 当社の常務取締役A氏に対し、一時的な資金繰りの都合により借り入れていた¥500,000を利息¥2,000とともに普通預金口座から振り込んで返済した。当該借入金は、その重要性を考慮して役員借入れであることを明示する勘定を用いて計上している。
- 12日 商品¥280,000(本体価格)を仕入れ、消費税(10%)を含めた代金のうち¥120,000は前月中に支払っていた内金を充当し、残額は掛けとした。
- 15日 普通預金口座より現金¥60,000を引き出した。

- 16日 収入印紙¥50,000を購入し、代金は現金で支払った。
- 17日 売掛金¥200,000を得意先振出しの小切手により回収し、ただちに当座預金口座に預け入れた。
- 18日 新たに倉庫スペースを確保するため、1ヶ月当たりの賃借料を¥80,000とする不動産の賃借契約を締結し、敷金(賃借料の2ヶ月分)、翌月分の賃借料、不動産会社に対する仲介手数料(賃借料の1ヶ月分)を合わせて普通預金口座から振り込んで支払った。
- 19日 電子記録債務¥360,000の決済期日になり、当社の普通預金口座より自動的に決済が行われた。
- 22日 定期預金¥300,000の期日が到来し、利息¥16,000とともに普通預金口座に預け入れた。
- 23日 取引銀行より¥500,000を借り入れ、普通預金口座に振り込まれた。借入れに際しては、借用証書の代わりに利息¥20,000を含めた約束手形を振り出した。
- 24日 商品¥770,000(本体価格)を注文し(翌月5日に納品予定)、手付金として¥70,000の小切手を振り出して支払った。
- 25日 従業員に対する給料¥320,000の支給に際し、所得税の源泉徴収額¥24,000と従業員負担の社会保険料¥29,000を控除し、当社の普通預金口座から振り込んで支払った。
- 26日 賃借している事務所の家賃¥168,000が普通預金口座から引き落とされた。
- 29日 水道代¥47,000、ガス代¥32,000、電気代¥69,000、およびそれらに係る消費税(10%)が普通預金口座から引き落とされた。
- 30日 当月における店舗売上は次のとおりであった。クレジット売上については、クレジットカード会社に対する手数料(税込売上額の5%)も併せて計上する。
- 現金売上：¥616,000(消費税10%込み)
クレジット売上：¥462,000(消費税10%込み)
- 〃 現金¥600,000を普通預金口座に預け入れた。